

2019年11月5日

長崎県知事 中村法道様

石木ダム建設に反対する川棚町民の会 代表 炭谷 猛
石木川の清流とホテルを守る市民の会 事務局長 田代圭介
石木川の清流を守り川棚川の治水を考える町民の会 代表 森田正昭
石木川まもり隊 代表 松本美智恵
水問題を考える市民の会 代表代行 篠崎義彦
いしきを学ぶ会 実行委員 森下浩史

代表連絡先 川棚町岩屋郷 903 炭谷 猛
電話 090-4519-2528 FAX 020-4668-3744

土木部河川課・浦瀬俊郎課長の「追い風」発言に関する抗議文

11月2日付け毎日新聞の記事によると、先月30日の川棚町でのダム建設推進派の県議でつくる「石木ダム建設推進議員協議会」の意見交換会の席上、河川課の浦瀬俊郎課長が「災害は我々にとって追い風」と発言していたことが分かりました。浦瀬課長は「自然災害が多発する中、一日も早く石木ダムを含め整備を進めていく必要があるという趣旨だった」と説明したとありますが、発言自体は撤回していません。

この発言は、台風19号による被害など全国各地で発生している災害を自らに有利な状況ととらえ、目的の失われたダム建設を強行しようとする認識の表れであり、未だ災害に苦しむ全国の被災者を愚弄するものです。私たちはこの発言に、怒りを禁じえません。これは、浦瀬課長の問題にとどまるものではなく、貴職や土木部河川課職員に共通する、住民・県民の意見を聞こうとしない「石木ダム建設事業推進」を前提とした姿勢から生み出されたものであることは明らかです。私たちは、この発言に強く抗議するとともに、下記事項を申し入れます。

記

1. 浦瀬課長がこのような発言をしたことについて、発言を撤回させ、全国の水害被災者を始めとする国民に向けて謝罪会見をすること
2. また、その謝罪会見の中で「石木ダム建設事業推進」を前提とした姿勢を改めることを表明すること

以上